

「能登島将来ビジョン」の見直しを行っています



能登島地域づくり協議会では、平成27年度に「能登島将来ビジョン」を策定しました。その後8年が経ち、今年の能登半島地震により状況は大きく変わりました。

そこで、豊かな能登島を残すために今取り組むべきことについて、『能登島未来会議』を計3回開催し、住民の皆さんと一緒に改めて整理・検討しました。

この資料では、未来会議の検討から見えてきた、今後掲げていく「能登島将来ビジョン」と3つの目標、その実現のための取組内容案をまとめました。

これまでの「能登島未来会議」で議論したこと

第1回

①「能登島で実現できたらよいこと」の意見交換

能登半島地震を経た能登島の現状を踏まえて、「能登島で実現できたらよい」と思うことを意見交換しました。

第2回

②アイデアの具体化と優先順位付け

第1回で挙げた意見を掘り下げて、具体的なアイデア出しと参加者それぞれの思う優先順位を付けました。

第3回

③ありたい姿に向かうための取組内容の検討

1～2回の結果を振り返り、優先度の高い取組をベースに能登島のありたい姿に向かうための取組内容を検討しました。

大切な子供たちのために、これからの能登島を考えよう 能登島未来会議2024とは？

これから先の世代に豊かな能登島を残していくために、島民が能登島の未来を考える会議。「10年後はこうなるといいな？」「10年後はこうしたい！」など、世代も職業も関係なく能登島に住む皆さんと様々な意見を交換し、10年後の能登島が目指す姿を考えます。



参考：「能登島将来ビジョン」ビジョンと宣言文（平成27年度策定）



未来への誓い

能登島 将来ビジョン

すべての島民が郷土愛に満ち溢れ
島の恵みとともに
心豊かに暮らし続ける島

【のとじま物語 ～序章～】

能登島は七尾湾に囲まれ、海や山、田畑の豊かな食材にあふれ、人情味ある人々が暮らす島です。昭和57年の能登島大橋の開通により、半農半漁の島から観光客も訪れる島となり、地域内外の人々の交流が島の活力になっています。

しかし、時代の趨勢には逆らえず、島の人口は減少の一途をたどり、若者が島を出ていき、高齢者が増加し続けているのが現状です。また、平成16年の周辺市町村との合併後、行政機能が縮小していく状況にあります。

このままでは、近い将来、脈々と営まれてきた能登島の暮らしを維持することが困難になることが想像できます。そこで、島全体の知恵と力を結集し、島民が主体となって地域づくりに取り組んで行くことを決意しました。

能登島地域づくり協議会は、能登島のすべての島民が自然の恵みとともに心豊かに暮らす“のとじま暮らし”をいつまでも満喫し続けるために、島の暮らしに誇りを持ち、「島の恵みを味わい続ける」「島民の絆を深める」「のとじま暮らしを自慢する」ことに取り組みます。

そして、先人達から受け継いできた“のとじま暮らし”を子どもたち・孫たちに引き継いでいきます。

能登島の新たな物語は、序章を書き終えたばかりです。

この物語は、島民すべてが主人公となり、山あり谷あり、笑いあり涙ありの想像もできない展開になるかも知れません。ただ、子どもたち・孫たちが大人になって読み返した際に、感謝される物語を紡いでいくことは、ここにお約束いたします。 2016年3月

能登島地域づくり協議会

☎ 0767-84-1110

<http://notojima-chiiki.com/>

参考：「能登島将来ビジョン」 3つの目標と対応する取組内容（平成27年度策定）



島の恵みを 味わい続ける



酒米を作ってお酒を飲もう
田んぼを維持する為に



能登島産マツタケを復活！
里山を保全する為に



海を学び楽しもう
里海の恵みを味わい続ける為に



島の絆を 深める



全島民が集まる
のどじまフェスティバル
を開催します



だれもが気軽に立ち寄れる
のどじま文庫・カフェ
を作ります



共に支えあう安心な暮らし
を実現します



能登島の暮らし を自慢する

能登島新聞を発行します

各種団体からのお知らせを
ひとつにまとめた能登島新聞
を発行します。



これで能登島の動きがすべて
わかる、そんな地域密着
の情報誌を目指します。

能登島HPを開設します

島内の観光情報や移住関連
情報、島の生活など、のど
じま暮らしの魅力を発信す
るホームページを開設しま
す。
体験プログラムなどの申込
フォーム等も設置。



のどじま議会を開きます

地域づくり協議会の総会を充実させた「のど
じま議会」を開催します。
将来ビジョンの達成に向けたアクションプラ
ンの進捗や各団体の活動状況について共有し
ます。
また、島内の子供たちと対話する「のどじま
子ども会議」の開催を予定しています。

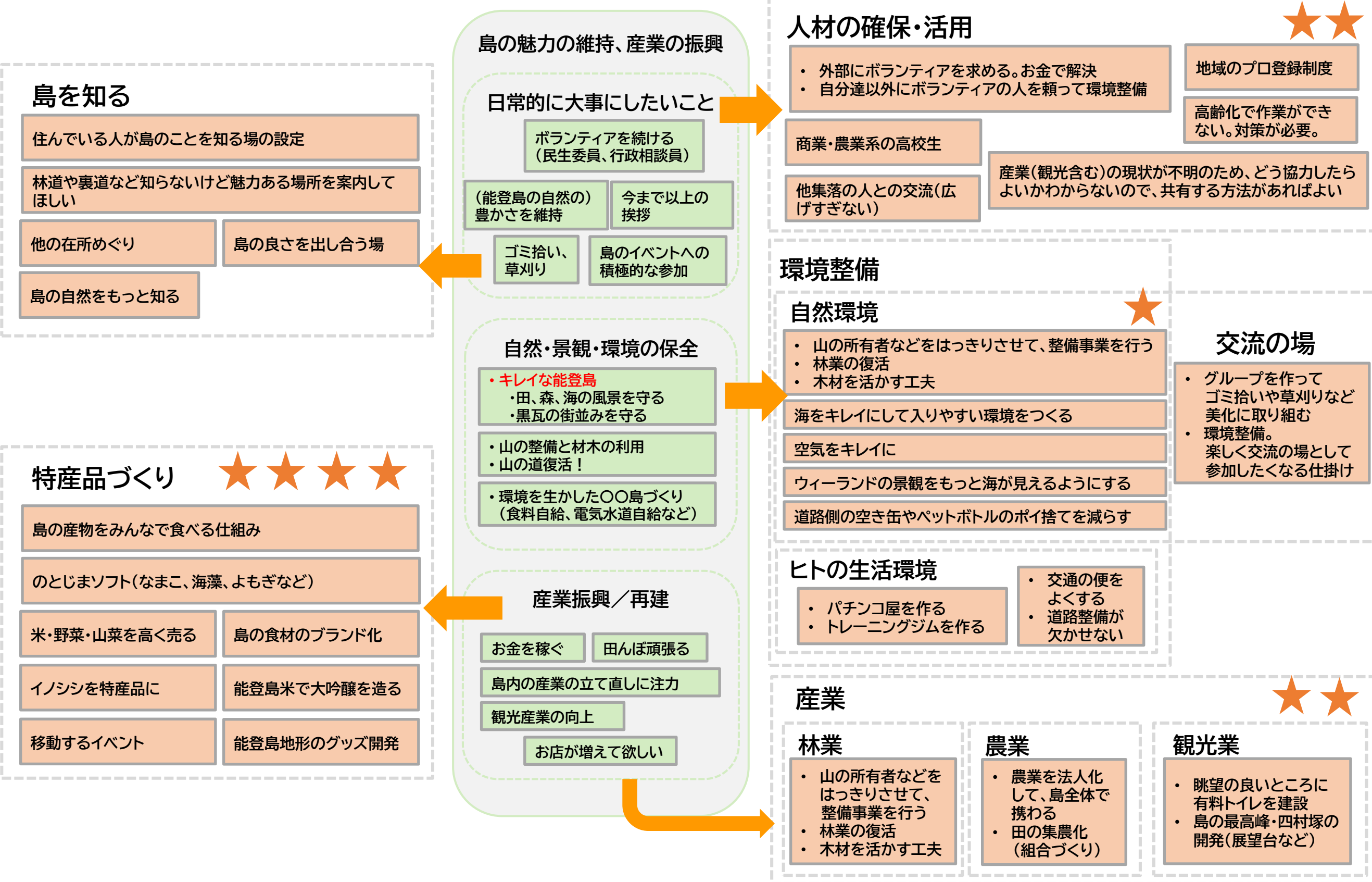
第1～2回の未来会議で挙げた「能登島で実現できたらよいこと」の整理

第一回目の意見
実現したいこと

第2回目の意見
具体的アイデア

★=優先度が高いと投票があった分野
(赤字) 類似意見が複数あり

1. 「島の恵を味わい続ける」に関わること～島の魅力の維持・産業復興～



第1～2回の未来会議で挙がった「能登島で実現できたらよいこと」の整理

2. 「島の絆を深める」に関わること～コミュニティの維持・交流促進～

第一回目の意見
実現したいこと

第2回目の意見
具体的アイデア

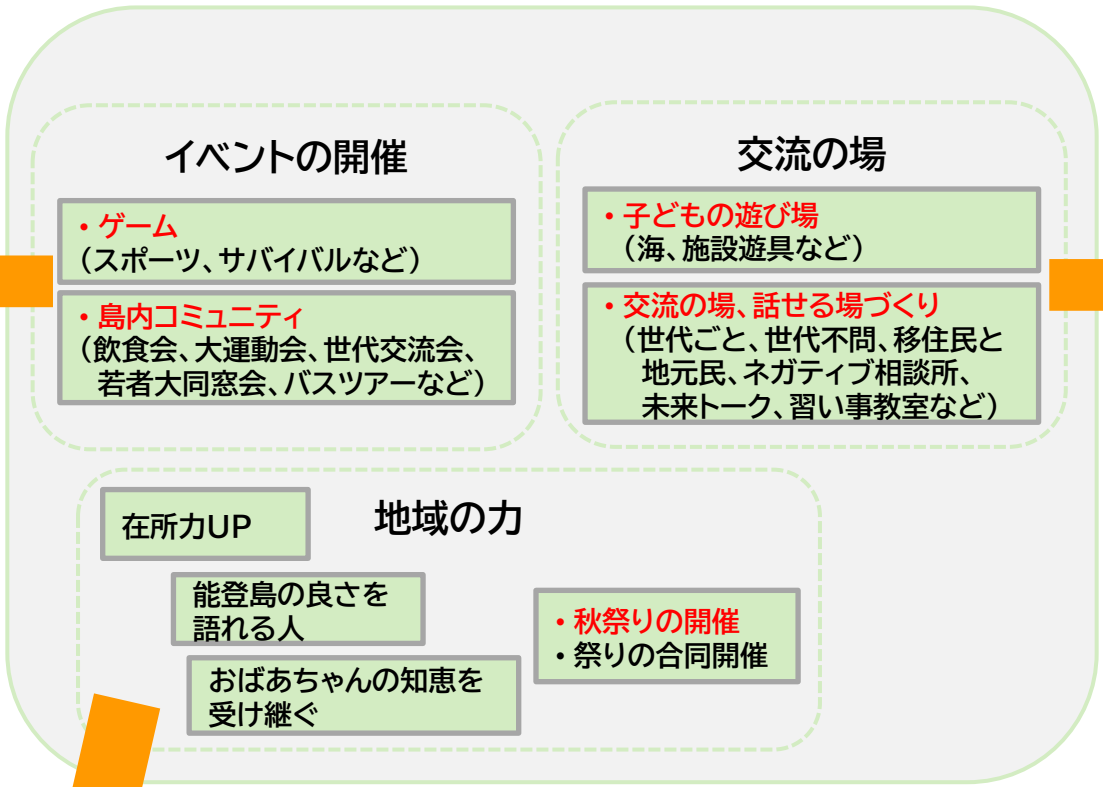
★=優先度が高いと投票があった分野
(赤字) 類似意見が複数あり

イベントの開催

- ・ 運動会
- ・ 子どものマラソン大会
- ・ 海で泳ぐ
- ・ モルックをしたい
- ・ 車のラジコン大会
- ・ 2輪のモトクロス場を作って大会
- 「佛子園」を呼ぼう！
(輪島カブーレ)
- 島民でのカラオケ大会の開催
- 各人のイベントを、1か所だけでなく他の地域でもやってほしい
- 来るだけじゃなく、行く方もやりたい
- ・ 新しい、珍しい職場作りを考えていく
- ・ 仕事仲間としての繋がり
- 祭りの時に屋台を出す

地域のか

- ヒト
- ・ 島のおばちゃんの料理を食べられるところ、習えるところ
 - ・ おばちゃんの得意な料理講習の開催
- 年代ごと(世代ごと)の交流
- ・ 各在所のコミュニティをどうするのか？
 - ・ 在所の統合？合併？
 - ・ 在所同士のコミュニティ
- みんなちょっとずつ
地域のために頑張る
- 伝統・継承
- ・ 祭りの合同開催
 - ・ 複数在所参加の秋祭りをコミセン広場で開催する
 - ・ 在所別で、踊り方マニュアル動画(祭りの保存)



交流の場

- 仮設住宅のコミュニティの強化
- 被災した高齢者が住める集合住宅を建てる
- 交流+移動 → ライドシェア
- 地域のかの共通の趣味、楽しみ
- ちょっと一服できる場所(カフェ、飲み屋)
- 帰りのタクシー・バスを確保した定期飲み会を企画する
- 交流の場所
 - ・ 共同の畑
 - ・ 集会所の使い方
 - ・ バス
 - ・ カフェ、スーパー
- 公園の充実

子どもの教育環境の整備

- ・ 教育環境の充実
 - ・ 特色のある幼稚園
 - ・ 中高一貫校を誘致
- 未就学児～小学生を対象とした自然体験
- 中高生の地域での活動の場

子どもに関わる環境の整備

- 日常
- ・ コミセンの部屋を、一部使えるようにしたい(児童館的な)
 - ・ 土日でも児童館を(在所ごとの子どもが減っていて遊びづらい)
 - ・ 小さな子供が遊べる室内(真夏、真冬、雨の日)
 - ・ 定期的に森や海で遊ぶ
- 島内での交流
- ・ 学校や保育園の開放(地域のかを学校へ)
 - ・ 世代間交流
 - ・ 島の中高生と
 - ・ 小学生や園児と一緒に何かする
- 島外との交流
- ・ 山村留学で島外のかたちを育てる
 - ・ 山村留学を受け入れる
 - ・ 島内外のかたちたちが、できるだけ長く一緒に何かする
 - ・ 国内外留学生の受け入れ
 - ・ 逆海外交流
 - 姉妹都市との交流
- 教育
- 幼保、小学校の教育内容
 - 大学の誘致

第1～2回の未来会議で挙がった「能登島で実現できたらよいこと」の整理

3. 「島の暮らしを自慢する」に関わること～みんなで能登島ファンになる～

第一回目の意見
実現したいこと

第2回目の意見
具体的アイデア

★ = 優先度が高いと投票があった分野
(赤字) 類似意見が複数あり

★★★★★
島の食の魅力強化

- 飲食店を増やす
- 飲食店街、市場(マルシェ)エリア
- テイクアウトできる島のお弁当、お惣菜、パン
- 美味しい魚を食べられる場所
- 能登島の特産品を使ったカフェ
- 魚、野菜の加工品会社を設立する

観光地としての魅力強化

- ハヶ崎海水浴場の整備
- 勝尾崎キャンプ場の整備
- 臨海公園の整備
- 臨海公園に大型遊園地
- 海にウォータースライダー
- 水族館にジンベエザメを復活させる

島外の人に来てもらう、島外との関係づくり

観光地としての魅力強化

- リゾート施設
- ホテル、ゲストハウス
- 海の見えるカフェ、スタバ
- リモートワークできるカフェ
- 島の特産品づくり
- 能登島産の食品や雑貨を扱う店
- 地産地消をテーマにした店
- 冬にできるイベント

島外との交流の場づくり

- 知り合いを島へ招待
- スポーツ(トライアスロン、サッカーなど)
- 震災ツアー
- 子供や若者の島留学
- ライブの誘致

島外への発信

- 「のどじまのうた」を広める
- 島の絵本を作る
- クリエイティブな人のいる島としてアピール
- 能登島のファンを増やすような発信
- 自然をアピール

★★★ **島外との交流の場づくり**

- 島民大自慢大会
- 島漫画教室
- 島一周イベント(船で車や自転車で)
- ライブで長瀬剛を呼ぶ
- 長瀬剛に能登島を歌詞作曲してもらう
- ドーバー海峡-七尾湾 横断競技

★★★★★ **島外への発信**

- ファンを増やす
- リピーターが増す食のPR
- 能登島から見える島に愛称をつける
- 寺島に愛称
- 能登島発のインフルエンサー
- ネット発信の充実
- ユーチューバー
- ひとつひとつの祭のポスターを作る
- 島の暮らしをマンガ化する
- 景勝地マップ、ビュースポットの整理
- 写真を撮り発信

地元の若者が定住できる環境づくり

- 未来の能登島につなぐ人材育成
- 人材バンクの作成
- 定住促進(住環境や子育て制度の整備)
- 人生のサードプレイス化
- 能登島暮らしの良さを認識させる
- 郷土愛の育成

地元の若者が定住できる環境づくり

- 子育てシェアできる場所(共有リビング、キッチン、ガーデン)
- シマカツのメインの活動場所を整備する
- シマカツ!
- 参考:マヤカツ(神戸)、住民のイベント、習い事見える化

空き家の利活用

- 移住者を仮設住宅で受け入れ
- 戻りたい人に貸せる家の調査
- サブスクでレンタル
- 育児パパママの支えあいシェアハウス

★ **空き家を活用した、地元の若者が定住できる環境づくり**

- 能登島で起業しやすい環境づくり(制度とか)
- 眺望最高のファミリー向けマンションの建設
- 充実した宿泊施設
- アスレチック、海、プール有

★★★ **空き家の利活用**

- もっと促進住宅を作ってもらおう
- 空き家リスト
- 空き家や賃貸住宅の情報集約
- 空き家の情報通をピックアップする ← カチタス方式
- 島の人と外の人が交わるカフェ
- 移住窓口にもなるコミュニティカフェ(映えるところ)
- 空き家を別の建物に
- 移住サポートのwebサイト

第3回の未来会議の検討結果

2回の未来会議を終え、挙がった意見を総合して検討したところ、平成27年度に策定した「能登島将来ビジョン」のうち、「ビジョン」と「3つの目標」については、地震を経た今でも大きく変わることはないのではないか、ということが見えてきました。

能登島将来ビジョン

すべての島民が郷土愛に満ち溢れ 島の恵みとともに 心豊かに暮らし続ける島

将来ビジョンを実現するための
3つの目標

1. 島の恵みを味わい続ける
～島の魅力の維持・産業復興～

2. 島の絆を深める
～コミュニティの維持・交流促進～

3. 島の暮らしを自慢する
～みんなで能登島ファンになる～

そこで3回目の未来会議では、この「ビジョン」と「3つの目標」に基づいて、これまでの意見を総合して取りまとめた「9つの取組案」を作成し、検討を行いました。

島民の皆様へのお願い

「将来ビジョン」や作成した「取組案」はまだ発展途上です。島民の皆様のご意見を広く反映していくため、ご協力をお願いいたします。

<<賛否問わず、皆様の率直なご意見をお聞かせください>>

①ご自分が特に大事と思う取組案に投票してください。

- ・ひとりにつきいいね！シール3枚を貼付欄に貼ってください
- ・同じ取組に2～3枚貼っても、別々の取組に貼ってもOK

②率直なご意見をください。皆さんの力を貸してください。

「取組案」にないことや、自分にはこれができる！などシールでは足りないご意見をふせんに書いて貼ってください。

フォームからも投稿できます ➡



新たな9つの取組内容案

1. 島の恵みを味わい続ける ～島の魅力の維持・産業復興～

取組案 1-1 能登島の産物・食を、誰もが気軽に味わえる場所を増やす



※写真はイメージです

シール貼付欄

取組案 1-2 「能登島といえばコレ!」とオススメできる特産品をつくる



※写真はイメージです

シール貼付欄

取組案 1-3 島暮らしを支える、農林漁業を次世代へつなぐ



※写真はイメージです

シール貼付欄

2. 島の絆を深める ～コミュニティの維持・交流促進～

取組案 2-1 誰でも気軽に立ち寄れて、様々な交流が生まれる場所をつくる



※写真はイメージです

シール貼付欄

取組案 2-2 子どもが島暮らしを楽しめる場所や機会を充実させる



※写真はイメージです

シール貼付欄

取組案 2-3 祭りや食などの島の伝統・文化を継承していく



※写真はイメージです

シール貼付欄

3. 島の暮らしを自慢する ～みんなで能登島ファンになる～

取組案 3-1 小さな「できる」を集め、皆で楽しく心地良い生活環境づくり



※写真はイメージです

シール貼付欄

取組案 3-2 島民が伝道師となり、能登島の魅力を内外に発信する



※写真はイメージです

※写真はイメージです

シール貼付欄

取組案 3-3 移住・定住できる/したいと思える環境と仕組みを整える



※写真はイメージです

シール貼付欄